



2025年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月11日

上場会社名 株式会社鈴木 上場取引所 東
コード番号 6785 URL <https://www.suzukinet.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 教義
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部経理部長 (氏名) 佐藤 則明 TEL 026-251-2600
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期第1四半期の連結業績（2024年7月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第1四半期	8,006	25.2	1,196	70.9	1,099	28.6	777	42.3
2024年6月期第1四半期	6,394	△2.4	700	△16.6	855	△18.3	546	△18.5

(注) 包括利益 2025年6月期第1四半期 922百万円 (80.4%) 2024年6月期第1四半期 511百万円 (△18.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期第1四半期	54.19	—
2024年6月期第1四半期	38.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年6月期第1四半期	37,959	26,051	66.7
2024年6月期	37,063	26,064	68.0

(参考) 自己資本 2025年6月期第1四半期 25,334百万円 2024年6月期 25,214百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期	—	0.00	—	46.00	46.00
2025年6月期	—				
2025年6月期（予想）		40.00	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2025年6月期の連結業績予想（2024年7月1日～2025年6月30日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,872	11.3	3,833	13.8	3,827	4.3	2,355	3.9	164.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年6月期1Q	14,404,400株	2024年6月期	14,404,400株
② 期末自己株式数	2025年6月期1Q	58,643株	2024年6月期	58,643株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年6月期1Q	14,345,757株	2024年6月期1Q	14,335,198株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、欧米における高い金利水準の継続に伴うインフレの影響や中国経済の停滞、ロシア・ウクライナ情勢や中東情勢の長期化、不安定な為替相場等による景気への影響が懸念される等、先行き不透明な状況が続いております。わが国経済は、円安等の影響からエネルギー価格や原材料価格の上昇に加え、労働力不足による人件費上昇等に伴う物価高騰が続き、経営環境は引き続き厳しい状況となっております。

当社グループにおいては、部品セグメントは産機や半導体市場の回復が遅れている影響を受けたものの、主力であるスマートフォン関連部品の需要が増加して堅調でした。また機械器具セグメントは概ね計画通りに推移しました。

このような状況下、当社グループは、安定した品質維持及び生産効率向上に向けた改善を進めるとともに、新たな事業領域への進出を見据えた技術開発に取り組みました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高80億6百万円（前年同期比25.2%増）、営業利益は11億9千6百万円（前年同期比70.9%増）となり、営業外費用で為替差損1億円を計上し、経常利益は10億9千9百万円（前年同期比28.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億7千7百万円（前年同期比42.3%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①金型

電子機器向け、自動車電装向け金型を主軸として販売してまいりました。電子機器向け、自動車電装向け共に当社グループ内設備用が増加し、外部顧客への販売比率が低下したこと、全体の生産効率が上がらなかったことで、前年同期と比較して減収減益となりました。

その結果、売上高は2億7千2百万円（前年同期比11.1%減）、セグメント利益は8千8百万円（前年同期比14.6%減）となりました。

②部品

電子機器向け部品、自動車電装向け部品を主軸として販売してまいりました。電子機器向け部品は、産機や半導体関連部品が低調でしたが、スマートフォン関連部品の需要は増加し、車載向け部品も堅調でした。また自動車電装部品も概ね堅調に推移したことで、前年同期と比較して増収増益となりました。

その結果、売上高は62億6千6百万円（前年同期比32.0%増）、セグメント利益は13億2千8百万円（前年同期比70.5%増）となりました。

③機械器具

各種自動機器、医療器具を主軸として販売してまいりました。自動機器の需要は計画を上回りましたが、医療器具は人件費等の製造原価が増加し利益を押し下げたことで、前年同期と比較して増収減益となりました。

その結果、売上高は14億6千6百万円（前年同期比9.6%増）、セグメント利益は1億4千9百万円（前年同期比1.3%減）となりました。

④賃貸

賃貸事業、売電事業を行っております。売上高は2百万円（前年同期比1.8%増）、セグメント利益は2千1百万円（前年同期比1.0%増）となりました。

上記のセグメント利益については、セグメント間取引消去前の金額で記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態の状況につきましては次のとおりであります。

(資産)

流動資産は177億1千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億1千1百万円増加しました。これは主に商品及び製品が1億4千7百万円、仕掛品が2億8千万円、原材料及び貯蔵品が1億8千9百万円増加したことによるものであります。固定資産は202億4千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億8千3百万円増加しました。これは主に有形固定資産が3億2千7百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は379億5千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億9千5百万円増加しました。

(負債)

流動負債は95億9千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億2千3百万円増加しました。これは主に買掛金が11億7千万円増加したことによるものであります。固定負債は23億1千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億1千4百万円減少しました。これは主に長期借入金が1億5千万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は119億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億9百万円増加しました。

(純資産)

純資産合計は260億5千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ1千3百万円減少しました。これは主に利益剰余金が1億1千7百万円と為替換算調整勘定が6千9百万円増加したことと、その他有価証券評価差額金が6千7百万円、非支配株主持分が1億3千2百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は66.7%（前連結会計年度末は68.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年8月8日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,011,227	5,907,471
受取手形、売掛金及び契約資産	6,421,815	6,408,866
商品及び製品	348,228	495,758
仕掛品	1,625,779	1,906,018
原材料及び貯蔵品	1,598,577	1,788,147
その他	1,099,440	1,210,586
流動資産合計	17,105,068	17,716,849
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,563,480	9,435,501
機械装置及び運搬具（純額）	4,921,190	5,173,051
土地	1,908,494	1,916,413
その他（純額）	1,021,269	1,216,603
有形固定資産合計	17,414,435	17,741,569
無形固定資産	109,089	138,191
投資その他の資産		
投資有価証券	2,136,790	2,041,556
その他	299,535	322,448
貸倒引当金	△1,060	△1,060
投資その他の資産合計	2,435,266	2,362,945
固定資産合計	19,958,791	20,242,706
資産合計	37,063,860	37,959,555

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,495,396	5,665,396
短期借入金	1,139,519	1,101,486
1年内返済予定の長期借入金	601,200	601,200
未払法人税等	553,075	404,336
賞与引当金	140,975	446,910
役員賞与引当金	49,650	13,500
その他	1,492,900	1,363,764
流動負債合計	8,472,718	9,596,595
固定負債		
長期借入金	1,179,700	1,029,400
長期未払金	327,520	327,520
繰延税金負債	72,340	—
退職給付に係る負債	939,389	947,250
その他	7,514	7,526
固定負債合計	2,526,464	2,311,697
負債合計	10,999,182	11,908,292
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,442,450	2,442,450
資本剰余金	2,217,000	2,217,000
利益剰余金	19,280,430	19,397,969
自己株式	△56,700	△56,700
株主資本合計	23,883,181	24,000,720
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,208,888	1,140,977
為替換算調整勘定	110,285	179,458
退職給付に係る調整累計額	12,607	12,879
その他の包括利益累計額合計	1,331,781	1,333,315
非支配株主持分	849,714	717,226
純資産合計	26,064,677	26,051,262
負債純資産合計	37,063,860	37,959,555

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
売上高	6,394,213	8,006,837
売上原価	5,107,340	6,189,836
売上総利益	1,286,872	1,817,001
販売費及び一般管理費	586,767	620,742
営業利益	700,105	1,196,259
営業外収益		
受取利息	1,678	3,182
受取配当金	225	2,390
受取賃貸料	2,274	2,665
スクラップ売却益	3,668	2,915
為替差益	154,302	—
その他	4,059	3,386
営業外収益合計	166,208	14,541
営業外費用		
支払利息	11,141	10,291
為替差損	—	100,954
営業外費用合計	11,141	111,246
経常利益	855,172	1,099,553
特別利益		
固定資産売却益	915	2,007
投資有価証券売却益	34,809	33,568
補助金収入	120,098	—
特別利益合計	155,822	35,575
特別損失		
固定資産売却損	424	—
固定資産除却損	132	1,539
固定資産圧縮損	120,000	—
特別損失合計	120,557	1,539
税金等調整前四半期純利益	890,438	1,133,589
法人税、住民税及び事業税	347,973	323,777
法人税等調整額	△91,626	△100,239
法人税等合計	256,347	223,537
四半期純利益	634,091	910,052
非支配株主に帰属する四半期純利益	87,918	132,608
親会社株主に帰属する四半期純利益	546,173	777,444

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	634,091	910,052
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△148,144	△67,911
為替換算調整勘定	24,970	79,946
退職給付に係る調整額	462	271
その他の包括利益合計	△122,712	12,307
四半期包括利益	511,379	922,360
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	426,238	778,978
非支配株主に係る四半期包括利益	85,141	143,381

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65－2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。これによる前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2023年7月1日 至 2023年9月30日）

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益計算 書計上額(注) 2
	金型	部品	機械器具	賃貸	計		
売上高(注) 3							
日本	305,646	2,859,883	1,336,349	2,201	4,504,080	—	4,504,080
中国	—	853,164	360	—	853,524	—	853,524
タイ	—	822,198	—	—	822,198	—	822,198
その他	180	212,721	1,509	—	214,410	—	214,410
顧客との契約から生じる収益	305,826	4,747,966	1,338,219	1,751	6,393,763	—	6,393,763
その他の収益	—	—	—	450	450	—	450
外部顧客への売上高	305,826	4,747,966	1,338,219	2,201	6,394,213	—	6,394,213
セグメント間の内部売上高又は振替高	156,768	△250,781	139,137	83,100	128,223	△128,223	—
計	462,594	4,497,185	1,477,356	85,301	6,522,437	△128,223	6,394,213
セグメント利益	103,345	779,237	151,041	21,359	1,054,984	△354,878	700,105

(注) 1. セグメント利益の調整額△354,878千円には、セグメント間取引消去3,838千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△341,001千円、棚卸資産の調整額△17,734千円及びその他の影響額19千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2024年7月1日至2024年9月30日）

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結損益計算 書計上額(注)2
	金型	部品	機械器具	賃貸	計		
売上高(注)3							
日本	272,009	3,386,165	1,444,788	1,791	5,104,755	—	5,104,755
中国	—	1,178,568	2,477	—	1,181,045	—	1,181,045
タイ	—	1,450,947	—	—	1,450,947	—	1,450,947
その他	—	250,659	18,980	—	269,639	—	269,639
顧客との契約から生じる収益	272,009	6,266,339	1,466,246	1,791	8,006,387	—	8,006,387
その他の収益	—	—	—	450	450	—	450
外部顧客への売上高	272,009	6,266,339	1,466,246	2,241	8,006,837	—	8,006,837
セグメント間の内部売上高又は振替高	304,030	△308,479	198,707	88,200	282,459	△282,459	—
計	576,040	5,957,860	1,664,954	90,441	8,289,297	△282,459	8,006,837
セグメント利益	88,245	1,328,973	149,003	21,581	1,587,803	△391,544	1,196,259

(注)1. セグメント利益の調整額△391,544千円には、セグメント間取引消去△35,720千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△334,723千円、棚卸資産の調整額△17,568千円及びその他の影響額△3,533千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年7月1日 至2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年7月1日 至2024年9月30日)
減価償却費	472,742千円	580,577千円